

黄色ブドウ球菌

● どんなところに常在する菌ですか？

人の皮膚・口腔・粘膜・鼻咽頭粘膜に常在していて、化膿創、ニキビ、水虫、手荒れ部分などが、ブドウ球菌の巣になります。

● どんな症状がでるの？

頭痛、嘔気・嘔吐(激しい)、腹痛、下痢が主な症状で、突然発症します。通常、発熱することはない、症状は一過性です。

● 食べてから症状がでるまでの時間は？

普通は2～3時間(毒素型であるため症状が出るまで時間が短い。)

普通1～3日に回復します。

● どんな食品が原因食品になりますか？

おにぎり、サンドイッチ、卵焼き、かしわ餅、シュークリーム・生クリームを使用した洋菓子など。菌が増えて毒素ができた食品でも色や臭いに変化がありませんので、要注意です。

● どうすれば予防できますか？

- ① 化膿創のある人、手に傷のある人は素手で調理しないでください。
- ② 清潔なマスク、帽子、作業衣などを使用する。
- ③ 食品を低温管理(4℃以下)してください。
- ④ 調理・製造後は時間をおかず早く食べてください。